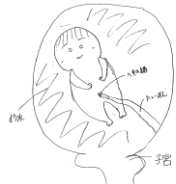





①学校名	京丹波町立和知中学校
②教科・領域 科目等	特別活動（事前学習） 1時間 総合的な学習の時間（性に関する教育） 2時間
③単元名	いのちについて考えよう ～妊娠・出産について知ろう～
④目標	妊娠・出産に関する知識を学び、赤ちゃんとのふれあい体験等を通じて、いのちの尊さを知り、豊かな人間性を高める。
⑤受講者	2年生
⑥内容 ・取組の特徴や工夫 ・連携先等	<p>2年生の性に関する教育では、幼児ふれあい学習プログラムを活用し、「いのち」について考えることをテーマにしている。妊娠から出産までの仕組みを知り、命の尊さを感じること、そして母子との交流で命のぬくもりを肌で感じることや命そのものを実感として捉える機会として取り組んでいる。</p> <p>1 事前学習（幼児ふれあい学習プログラム 11-1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思春期について考える（思春期とは、思春期に起こる体の変化） ・いのちの学習をする意義 ・赤ちゃんのイメージを考える、お腹の中の胎児の様子を書く ・助産師さんや育児をされているお母さんへの質問を考える ・赤ちゃんとのふれあい授業の注意点 *爪を切る、手を洗う、服装、体調管理など <p>2 助産師によるいのちの授業（幼児ふれあい学習プログラム 10）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠から出産について（胎児の成長） ・出産動画を視聴 ・ライフデザイン（自身の生き方を考える。） <p style="text-align: right;">連携先：京都府助産師会</p> <p>3 赤ちゃんとのふれあい授業（幼児ふれあい学習プログラム 11-2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健師による赤ちゃん抱き方指導 ・7人1グループで母子との交流、抱っこ体験 ・パネルディスカッション形式で子育てについて意見交流 <p style="text-align: right;">連携先：京丹波町健康推進課</p>    
⑦成果・生徒の感想等	<p>*生徒の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たった一つの精子しかくっつくことができないなんて、奇跡的に産まれてきた僕たちはすごいなあと感じました。赤ちゃん自身が回転して産まれてくるということもすごいなあと感じました。産まれてきた僕たちもすごいけど、産んでくれたお母さんや支えてくれたお父さん達にもっと感謝したいと思いました。 ・自分は赤ちゃんにふれあう前は、緊張していたけど実際ふれあってみて少し怖かったけど楽しかった。自分は赤ちゃんに興味はなかったけど、今回のふれあい授業をして少し興味を持ったと思う。 ・私は、初めて赤ちゃんを抱っこしました。最初は不慣れで泣かれそうだと不安だったけど落ち着いていて、笑顔の赤ちゃんにとっても癒やされました。 <p>*成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前学習で学習前の理解度や赤ちゃんについてのイメージなどを考えた際、「すぐ泣く」「怖い」などのイメージをもつ生徒がいたが、助産師の話や赤ちゃんとのふれあい体験をすることで、赤ちゃんに対するイメージが良い方向に変わり、性に関する理解度も高まった。 ・今回の取組で、いのちの神秘性に驚いたり、自分の誕生を奇跡と捉えられたり、母をはじめ周りの人への感謝の気持ちをもったり、将来の自分を考えたりと、人それぞれいろいろ感じ方があったが、いずれも大事な感覚だと考えられる。命のぬくもりを肌で感じることや受精から出産までを正しく知ること、自他を尊重することや心を育てることに大きく繋がると考えられる。

